



日本のすべての MPS-ABC 参加者の皆様へ

参照番号 : b2011-0990-jwo

都市 : 東京/ホンセレスジーク

日付 : 2011 年 12 月 15 日

内容 : MPS-ECAS への移管

MPS-ABC 参加者の皆様

ご承知の通り、MPS-ECAS は 2007 年以来、MPS 財団に代わり、認証業務をおこなっております。MPS-ECAS は MPS の子会社です。日本においては、MPS-ジャパン、ECAS ジャパンと御地での実施について協力関係にあり、MPS-ABC の認証に関しては、MPS ジャパンと契約いただいております。

組織上、MPS は認証の管理、開発、マーケティング、連絡及び、データの分析をおこないます。さらに、花き産業界のために新しい認証の開発をおこないます。共同のマーケティングと連絡活動により、MPS と MPS-ECAS 認証の知名度向上に最善を尽くしています。また、これらの認証が最大限に市場価値を高めるよう努力しています。

MPS-ECAS は認証団体であり、その認証を独立しておこないます。MPS によって管理される認証に加え、MPS-ECAS は他の認証もおこないます。この点については [website \(www.ecas.nl\)](http://www.ecas.nl) でご覧になれます。

過去数年間、日本の MPS-ABC は MPS-ジャパンとの契約のもとに認証されてきました。しかしながら、上記の情報からお判りかもしれませんが、認証を適切かつ法に従って管理するため、MPS、MPS-ECAS 及び参加者の皆さんとの契約が必要となってまいりました。これは 2007 年 5 月 26 日以降、世界中全ての MPS-ABC 認証がそのようになっていますが、日本ではそのようなことがおこなわれていません。

認証契約の移管

上記のことを考慮し、日本の契約の構成を再編成する必要が出てまいりました。現在の契約(権利



及び、義務を含めて)は2012年1月1日以降、MPS-ECASとMPSに置き換えられることとなります。MPS - ECASはしたがって、MPS ジャパンに代わり、みなさんの契約当事者となります。しかしながら、MPS ジャパンは新しい契約を認識し、また、立会人として契約書に署名します。新しい契約では、MPS ジャパンの役割は添付 A に記載されています。すべての新しい参加者は、新しい契約書に署名することになります。新しい契約書はこの手紙に添付されています。

実質的に、これは次のことを意味します。

- MPS は、原則として、認証の管理者として活動します。MPS はこのことや新しい認証について皆さんに連絡します。そしてその実施の為 MPS-ECAS は、MPS に代わり、皆さんの契約を処理します。
- 登記簿上、株式会社である MPS-ECAS は、国際的な認定基準に従って、独立して認証業務をおこないます。
- MPS-ABC の登録と資格は MPS ジャパンの協力により、MPS-ECAS で処理されます。

このことは皆さんにとってどのような事を意味するのか

お判りのように、実際にはネームプレートのみが変更になります。したがって、実務上、MPS-ABC の毎日の作業に関しては何の影響もありません。記録の為、我々はこの移転を2007年のエキスパート委員会に提出しましたが、結果は好意的でした。我々はMPS-ECASに契約を移管することについて皆さんに同意いただけていると思っています。この件についてなんら行動をとらなくても皆さんの契約は自動的に2012年1月1日からMPS-ECASとの契約に移管します。

もし、上記に述べたMPS-ECASに契約が移管することに同意できない場合、各参加者のキャンセルの手紙が2012年1月1日までにMPSに届かなければなりません。それにより、MPS資格保有者としての皆さんの登録はその日付で終了となります。

我々は、上記の変更が最適のサービスを提供するものと信じています。もし、この手紙について疑問がある場合は、MPS ジャパンに連絡してください。我々のウェブサイトでも組織体制の情報を詳しく知ることができますし、もしご意見があるならば連絡をとることもできます。

敬具

MPS-ECAS

MPS

MPS-ジャパン

ジャック ウォルバート

テオ デ グルート

松島義幸

MPS-ECAS 社長

MPS 理事長

MPS ジャパン 社長